

令和元年度 事業実績報告書

自：平成31年4月 1日

至：令和 2年3月31日

社会福祉法人

南風原町社会福祉協議会

令和元年度 事業実績報告書

1. 会務の運営

(1) 理事会の開催

会員とその代表である評議員の負託を受けて、地域福祉推進のための諸事業の推進にあたる執行機関としての理事会を次のとおり開催した。

第1回

日 時 令和元年6月6日（木）午前10時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出 席 理事8人・監事2人、事務局6人
議 案 第1号 平成30年度事業実績報告について
第2号 平成30年度決算報告について
第3号 評議員選任・解任委員の補充推薦について
第4号 評議員候補者の補充推薦について
第5号 第23期役員（理事・監事）候補者について
第6号 プレハブ倉庫設置に係る覚書の締結について
第7号 令和元年度定時評議員会の日時、場所、議案について
会長の職務執行状況報告

第2回

日 時 令和元年6月25日（火）午後5時
場 所 ちむぐくる館 会議室1・2
出 席 理事10人・監事2人、事務局4人
議 案 第1号 第23期役員の会長、副会長の選定について

第3回

日 時 令和元年9月19日（木）午後5時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出 席 理事10人・監事2人、事務局9人
議 案 第1号 令和元年度資金収支一次補正予算について
第2号 就業規則の改正について
第3号 苦情解決事業における第三者委員の選任について
第4号 第2回評議員会の日時、場所、議案について
報 告 ①会員会費の状況について

第4回

日 時 令和2年2月12日（水）午後5時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出 席 理事9人・監事2人、事務局8人
議 案 第1号 評議員候補者の補充推薦について
第2号 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について
会長の職務執行状況報告

第5回

日 時 令和2年3月19日（木）午後5時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出 席 理事9人・監事2人、事務局8人
議 案 第1号 令和元年度資金収支二次補正予算について
第2号 福祉基金の取り崩しについて
第3号 理事・監事の補充候補者について
第4号 令和2年度事業計画について
第5号 令和2年度資金収支予算について
第6号 第3回評議員会の日時、場所、議案について

(2) 評議員会の開催

社協の活動方針や事業計画、予算・決算の審議、役員の選任、定款の変更等社協運営の重要な事項を審議するための機関である評議員会を次の通り開催した。

定時(第1回)

日 時 令和元年6月25日（火）午後2時
場 所 ちむぐくる館 会議室1・2
出 席 評議員32人・監事1人・正副会長2人、事務局6人
議 案 第1号 平成30年度事業実績報告について
第2号 平成30年度決算報告について
第3号 第23期役員（理事・監事）の選任について
第4号 プレハブ倉庫設置に係る覚書の締結について

第2回

日 時 令和元年9月30日（月）午後2時
場 所 ちむぐくる館 会議室1・2
出 席 評議員32人・正副会長2人、事務局8人
議 案 第1号 令和元年度資金収支一次補正予算について
報 告 ①会員会費の状況について

第3回

日 時 令和2年3月26日（木）午後5時
場 所 ちむぐくる館 会議室1・2
出 席 評議員29人・正副会長2人、事務局9人
議 案 第1号 令和元年度資金収支二次補正予算について
第2号 福祉基金の取り崩しについて
第3号 理事・監事の補充選任について
第4号 令和2年度事業計画について
第5号 令和2年度資金収支予算について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催

法人の関係者でない中立的な立場にある外部の者が参加する機関として評議員選任・解任委員会を設置し次のとおり開催した。

第1回

日 時 令和元年6月13日(木) 午前10時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出 席 評議員選任・解任委員4人、事務局1人
議 案 第1号 補充選任について

第2回

日 時 令和2年2月17日(月) 午後2時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出 席 評議員選任・解任委員3人、事務局1人
議 案 第1号 補充選任について

(4) 正副会長会の開催

法人の代表である正副会長会を毎月開催し、業務執行状況、予算執行状況の点検をはじめ、理事会、評議員会提案議案の調整、社協運営の課題等の検討を行った。

第1回

日 時 平成31年4月10日(水) 午前10時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
議 題 ① 3月の行事報告
② 4月の行事調整
③ 3月の寄附について
④ 報告・調整事項について
⑤ 社協運営の課題について

第2回

日 時 令和元年5月16日(木) 午前10時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
議 題 ① 4月の行事報告
② 5月の行事調整
③ 4月の寄附について
④ 報告・調整事項について
⑤ 社協運営の課題について

第3回

日 時 令和元年5月27日(月) 午前10時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
議 題 ① 5月の行事報告
② 6月の行事調整

- ③ 5月の寄附について
- ④ 第1回理事会の議案について
- ⑤ 評議員選任・解任委員会の議案について
- ⑥ 定時評議員会の議案について
- ⑦ 第2回理事会の議案について
- ⑧ 社協運営の課題について

第4回

- | | |
|-----|---|
| 日 時 | 令和元年7月9日（火）午後2時 |
| 場 所 | ちむぐくる館 会議室3 |
| 議 題 | ① 6月の行事報告
② 7月の行事調整
③ 6月の寄附について
④ 報告・調整事項について
⑤ 社協運営の課題について |

第5回

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和元年8月5日（月）午後2時 |
| 場 所 | ちむぐくる館 会議室3 |
| 議 題 | ① 7月の行事報告
② 8月の行事調整
③ 7月の寄附について
④ 報告・調整事項について
⑤ 会員会費の状況について
⑥ 社協運営の課題について |

第6回

- | | |
|-----|--|
| 日 時 | 令和元年9月9日（月）午後1時30分 |
| 場 所 | ちむぐくる館 会議室3 |
| 議 題 | ① 8月の行事報告
② 9月の行事調整
③ 8月の寄附について
④ 報告・調整事項について
⑤ 第3回理事会、第2回評議員会の議案について
⑥ 社協運営の課題について |

第7回

- | | |
|-----|-------------------------|
| 日 時 | 令和元年10月8日（火）午前10時 |
| 場 所 | ちむぐくる館 会議室3 |
| 議 題 | ① 9月の行事報告
② 10月の行事調整 |

- ③ 9月の寄附について
- ④ 報告・調整事項について
- ⑤ 赤い羽根共同募金の状況について
- ⑥ 社協運営の課題について

第8回

- 日時 令和元年11月11日（月）午後2時
場所 ちむぐくる館 会議室3
議題 ① 10月の行事報告
② 11月の行事調整
③ 10月の寄附について
④ 報告・調整事項について
⑤ 社協運営の課題について

第9回

- 日時 令和元年12月9日（月）午後2時
場所 ちむぐくる館 会議室3
議題 ① 11月の行事報告
② 12月の行事調整
③ 11月の寄附について
④ 報告・調整事項について
⑤ 社協運営の課題について

第10回

- 日時 令和2年1月14日（火）午前10時
場所 ちむぐくる館 会議室3
議題 ① 12月の行事報告
② 1月の行事調整
③ 12月の寄附について
④ 報告・調整事項について
⑤ 歳末たすけあい募金の状況について
⑦ 第4回理事会の議案について
⑧ 社協運営の課題について

第11回

- 日時 令和2年2月10日（月）午後2時
場所 ちむぐくる館 会議室3
議題 ① 1月の行事報告
② 2月の行事調整
③ 1月の寄附について
④ 報告・調整事項について

- ⑤ 歳末たすけあい激励金配分状況について
- ⑥ 社協運営の課題について

第12回

- 日 時 令和2年3月9日（月）午前10時
- 場 所 ちむぐくる館 会議室3
- 議 題 ① 2月の行事報告
② 3月の行事調整
③ 2月の寄附について
④ 報告・調整事項について
⑤ 第5回理事会、第3回評議員会の日程・議案について

(5) 福祉基金運営委員会の開催

福祉基金の適正な運営を図るため、福祉基金の活用について次のとおり開催した。

第1回

- 日 時 令和2年3月5日（木）午後3時～4時
- 場 所 ちむぐくる館 会議室3
- 出 席 4人
- 内 容 ①「福祉基金」の活用について

(6) 法人監査の実施

(法人監事監査)

業務執行状況並びに収支決算について関係職員立会いのうえ、2名の監事により中間監査、決算監査を実施した。

第1回

- 日 時 令和2年5月25日（月）午前9時30分～正午
- 場 所 ちむぐくる館 会議室3
- 内 容 ①平成31年度事業監査 ②平成31年度会計監査

第2回

- 日 時 令和元年12月26日（木）午前9時30分～午後1時
- 場 所 ちむぐくる館 会議室1・2
- 内 容 ①令和元年度中間事業監査 ②令和元年度中間会計監査

(7) 事業総括会議の開催

目 的 上半期と下半期にわけて担当者ごとに事業及び活動を自己評価し、進捗状況等を確認するとともに、事業及び活動の継続・見直しなどを検討する。

第1回

- 日 時 令和元年10月25日（金）午前9時30分～午後4時
令和元年10月28日（月）午前9時30分～正午
- 場 所 ちむぐくる館 会議室3

出席 職員9人
内容 ① 各担当による事業評価について
② その他

第2回

日時 令和2年2月27日（木）午前9時～正午
2月28日（金）午前9時～正午
場所 ちむぐくる館 会議室3
出席 職員9人
内容 ①各担当による下半期事業評価について
②その他

2. 広報啓発・福祉意識の高揚

(1) 社協だより「ちむぐくる」の発行・配布

目的 社協が実施する事業等に対する理解を深めてもらうことで、事業運営に対し理解と協力を求める。また、広報紙を住民の福祉教育の媒体と位置づけるとともに、定期的に発行することで、新しい福祉情報の提供を図り、福祉への理解を深めてもらうことを目的に発行する。

発行 毎年12回（第206号（令和元年5月号）～第217号（令和2年4月号））
部数 毎号14,000部

(2) 社協だより編集委員会

目的 社協だよりちむぐくるの定期的な発行とその内容に様々な視点を取り入れることで、内容の充実を図ることを目的とする。

内容 ① 社協だよりの校正及び次号内容の検討、 ② その他

◇ 第1回：期日	平成31年	4月5日（金）	（出席5人）
◇ 第2回：期日	令和元年	5月7日（火）	（出席5人）
◇ 第3回：期日	〃	6月3日（月）	（出席5人）
◇ 第4回：期日	〃	7月1日（月）	（出席5人）
◇ 第5回：期日	〃	8月5日（月）	（出席5人）
◇ 第6回：期日	〃	9月2日（月）	（出席3人）
◇ 第7回：期日	〃	10月4日（金）	（出席3人）
◇ 第8回：期日	〃	11月1日（金）	（出席4人）
◇ 第9回：期日	〃	12月2日（月）	（出席3人）
◇ 第10回：期日	令和2年	1月7日（火）	（出席4人）
◇ 第11回：期日	〃	2月3日（月）	（出席4人）
◇ 第12回：期日	〃	3月2日（月）	（出席3人）

(3) 地域福祉懇談会

- 目 的 地域住民を対象に社協事業を紹介するとともに、地域における福祉ニーズの把握と共有を行い、住民の福祉意識の高揚を図る
- 内 容 ・ 社会福祉協議会の事業と活動について ・ 懇談（地域福祉について）

津嘉山地区

- 日 時 令和元年10月24日（木）午後7時～8時30分
- 場 所 津嘉山地域振興資料館
- 参加者 44人
- 内 容 ①社協事業紹介
②健康講話「生活習慣を今一度考える」
③グループトーク（6グループ）
・ 津嘉山地区について普段感じていること

本部地区

- 日 時 令和元年11月25日（月）午後7時～9時
- 場 所 本部児童館
- 参加者 17人
- 内 容 ①社協事業紹介
②グループトーク（4グループ）
・ 本部地区について、普段感じていること
・ 本部地域をこれからどんな地域にしたいか

兼城地区

- 日 時 令和元年12月16日（月）午後7時～8時30分
- 場 所 兼城公民館
- 参加者 29人
- 内 容 ①社協事業紹介
②グループトーク（4グループ）
・ 兼城地区について普段感じていること

与那覇地区

- 日 時 令和2年2月20日（木）午後7時～8時30分
- 場 所 与那覇コミュニティセンター
- 参加者 11人
- 内 容 ①社協事業紹介
②グループトーク（2グループ）
・ 与那覇地区について普段感じていること

喜屋武地区

- 日 時 令和2年3月10日（火）午後7時～8時30分

- 場 所 喜屋武集落センター
- 参加者 11人
- 内 容 ①社協事業紹介
②グループワーク（2グループ）
- ・喜屋武地域で暮らしてみても日ごろ感じていること
 - ・どんな地域（喜屋武）に暮らしたいか
 - ・普段の暮らしの中でどんなことに興味、関心があるか

福祉懇談会の風景



兼城地区福祉懇談会



与那覇地区福祉懇談会

（４）社協ホームページ・ブログの運営

目 的 社会福祉協議会情報及び関連情報を町民にいち早く提供し、社会福祉協議会への理解と協力、地域福祉への住民参加を図る。

URL <https://www.haebaru-shakyo.org>

ホームページアクセス件数 7,588件（月平均 632件）

前年度実績 6,324件（月平均 527件）

ブログアクセス件数 5,602件（月平均 467件）

（５）社会福祉施設長等連絡会の開催

目 的 地域における福祉課題が多様化・複雑化するなか、社会福祉法人には地域の重要な社会資源として、地域の福祉・生活課題の解消に向けた具体的な取り組みをととして公益性を改めて担保することが求められています。そこで関係機関相互の連携強化を図り、協働体制づくりに資することを目的に連絡会を開催する。

日 時 令和2年1月29日(水)午後1時30分～3時30分

場 所 ちむぐる館 第1・2研修室

参加人数 10人

内 容 ①「制度・サービスでは解決できない狭間のニーズ」

説明：美里 泰志（南風原町社協 生活支援コーディネーター）

②「専門職連携ネットワークはえるんの取り組みについて」

説明：平良 望氏（社会福祉法人千尋会 嬉の里）

③情報交換 ・各法人における「公益的な活動」の取り組み状況

3. 福祉教育及びボランティア活動の推進

I. 福祉教育の推進

(1) 福祉教育連絡会の開催

目 的 町内保育園、幼稚園及び小中高校の福祉教育推進校が充実した福祉活動に取り組めるよう情報交換する。

第1回

令和元年12月9日（木）参加者11人

○助成金の申請について ○昨年度の福祉教育実践報告（各校の取組み）○実践報告会の日程調整

(2) 福祉教育・地域福祉活動実践報告会

目 的 学校での福祉教育や町内で行われている福祉活動の報告をとおして、住民をはじめ関係者の新たな福祉教育・地域福祉活動の発展につなげる

令和2年2月7日（金）午後3時30分～5時 ちむぐくる館ホール58人

南風原町福祉教育推進事業の説明等

報 告 津嘉山幼稚園（比嘉真奈美氏）、南星中学校（親川友樹氏）、
喜屋武自治会（田本勉自治会長）

報告会総括 新崎盛信氏（沖縄県社会福祉協議会地域福祉部長）

(3) 福祉教育推進事業助成

目 的 町内認可保育園14園、幼稚園4校、小学校4校、中学校2校、高校2校に福祉教育推進事業助成金を交付し福祉教育推進に寄与する。

助成対象校： 町内各保育所（園）、幼・小・中高校26校（合計600,000円）

15園1校×10,000円 2園1校×30,000円 7校×50,000円

(4) 町内学校教諭等福祉研修会の開催

目 的 児童・生徒の福祉理解を進める担い手としての教諭等が、学校や地域での福祉教育の必要性を再確認し、もって本町における福祉教育の推進に寄与することを目的に開催する。

令和元年8月20日（火）・21日（水）14人

20日（火）講話「福祉とは、福祉教育とは」講師：神里博武氏
施設訪問、見学、交流 「介護老人福祉施設 嬉の里」

21日（水）講話「気になる子も共に地域で育てる」
講師：仲間 知穂氏（こども相談支援センターゆいまわる）

(5) 総合的学習の時間・出前講座への対応

目 的 小中高校が総合的な学習の時間に「思いやりの心」「助け合う心」を育て「自分にできることを探す」といった福祉学習に取り組む中で、地域人材や地域資源を活かし福祉教育推進に寄与する。

10件

- ① 令和元年4月23日（火）津嘉山小学校4年144人 対応職員2人
「南風原町の福祉やユニバーサルデザインについて」



- ② 令和元年5月28日（火）南風原小学校4年 136人 対応職員2人
講話「南風原町における社会福祉協議会の取組みについて（視覚・聴覚・肢体障がい・老人介護などについて）」
- ③ 令和元年5月31日（金）北丘小学校4年135人 対応職員3人
「アイマスク体験」
- ④ 令和元年6月6日（木）津嘉山小学校4年144人 対応職員3人
「ユニバーサルデザイン探し」
- ⑤ 令和元年6月25日（火）南風原小学校4年生136人 対応職員4人
講話「視覚障がいを持つ方のお話し」、「アイマスク体験の介助」
- ⑥ 令和元年9月5日（木）翔南小学校4年88人 対応職員2人
講話「福祉について、ユニバーサルデザイン」
- ⑦ 令和元年10月29日（火）南風原中学校1年282人 対応職員2人
講話「福祉について」（誰もが幸せに暮らせる住みよい町にするために）
- ⑧ 令和元年11月6日（水）、7日（木）南風原中学校1年282人 対応職員7人
「アイマスク体験、車いす体験」（福祉施設専門職員6人と協働）
- ⑨ 令和元年11月13日（水）翔南小学校4年88人 対応職員2人
「車いすの使い方、車いすの歴史」
- ⑩ 令和2年1月8日（水）北丘小学校4年135人 対応職員2人
「福祉について、ユニバーサルデザイン」

Ⅱ. ボランティア養成研修の充実

（1）10代のボランティア研修会の開催

目 的 地域や学校を単位としたボランティア活動に取り組んでいる生徒や、これから行おうとしている生徒を対象に、ボランティア体験活動を通して人と人との絆の大切さを肌で感じ、自分たちにできることを探求し、共に生きる福祉のまちづくりが推進されることを期して実施する。

日 時 令和元年8月6日（火）、7日（水） 午前10時～午後3時30分

8月21日（水）報告会

南風原中6人 南星中4人

（一日目）講話「ボランティアとは」、報告「ボランティア活動について」、

ボランティア活動オリエンテーション

(二日目) ボランティア活動(小地域福祉ネットワークの高齢者サロン(神里ゆうなの会)、福祉施設「嬉の里」、音訳体験(講師:音訳サークルたんぽぽ会長前田園子氏)

(2) 音訳ボランティア養成講座の開催

- 目 的 障がい者福祉の理解を深めるとともに、視覚障がい者へ関係情報及び資料提供などの音訳ボランティアを養成することを目的に開催する
- 日 時 令和2年1月9日(木)～2月27日(木) 8回講座
毎週木曜日 午後7時～9時
- 場 所 ちむぐくる館
- 講 師 嘉数明美氏
- 参加者 受講者8人、修了証授与者6人(音訳サークルへの加入3人)
- 内 容 ① 活動するにあたって ② 音声表現の基礎
③ 処理・表現・技術 ④ 調査・読めない言葉
⑤ 広報紙を音訳しよう ⑥ 校正・録音の準備
⑥ 録音をやってみよう ⑧ まとめ

(3) 手話ボランティア養成講座の開催

- 目 的 手話を学ぶことにより聴覚障がい者とのコミュニケーション及び障がい者福祉への理解を深め、手話ボランティア活動の振興を図ることを目的とする
- 日 時 令和元年8月27日(火)～10月29日(火) 8回講座
毎週火曜日 午後7時～9時
- 場 所 ちむぐくる館
- 講 師 中村成将氏、與那嶺恵美子氏
- 参加者 受講者14人、修了証授与者8人(手話サークルへの入会5名)
- 内 容 手話入門(手話基礎知識など)

III. ボランティアセンター基盤整備

(1) ボランティア(団体)の登録・斡旋

- 目 的 ボランティア登録を行い、迅速かつ効果的に地域支援活動等に活かすことを目的に行う。

登録個人・団体	人数	団体
個 人 登 録	7	
V r 活動が主目的の団体	7 7 1	1 0
V r 活動が主目的ではない団体	1 8 6	1 5
合 計	9 6 4	2 5

(2) 日本テレビ主催「24時間テレビ42 愛は地球を救う」チャリティ募金への協力

- 日 時 令和元年8月25日(日) 午後1時～午後6時
- 実施場所 : 3ヶ所(63人)
- ・イオン南風原店(Vr:南風原中学校28人、

- ・マックスバリュ―一日橋店（Vr:南風原高校16人）
- ・サンエーつかざんシティ店（: Vr:南星中学校19人）

（3）ボランティア運営委員会の開催

第1回

日 時 令和元年5月29日(水) 午後1時30分～
 場 所 ちむぐる館 会議室3
 参加者 7人
 内 容 ①各委員の自己紹介 ②正副会長の互選について ③平成30年度の振り返り
 ④令和元年度計画 ⑤その他

第2回

日 時 令和元年12月20日(金) 午前10時30分～
 場 所 ちむぐる館 会議室3
 参加者 7人
 内 容 ①災害ボランティアセンターの強化について
 ②ボランティアプラットホーム開催について
 ③その他、情報交換

第3回

日 時 令和2年3月17日(火) 午後2時00分～
 場 所 ちむぐる館 会議室3
 参加者 6人
 内 容 ①「防災意識を高める講演会」2/16の振り返り ② 令和元年度の振り返り
 ③ボランティアセンター令和2年度計画について

(その他)

防災フェスタへの社協ブース出展

日 時 令和2年1月19日(日)午前10時～午後4時
 職員4名、ボランティア運営委員5人
 場 所 南風原町観光案内所周辺
 内 容 ①災害ボランティアセンターの紹介（パネル展示）
 ②防災に関するユニバーサルデザイン（パネル、高齢者等が食べやすい非常食の展示等

（4）「防災意識を高める講演会」及びボランティアプラットホームの開催

（講演会）

日 時 令和2年2月16日(日) 午後2時～午後4時
 場 所 ちむぐる館ホール
 参加者 50人
 内 容 講演：沖縄の自然と文化に学ぶ「自助」「共助」（防災について）

講師：稲垣暁氏



(ボランティアプラットホーム)

日 時 令和2年2月16日(日) 午後4時10分～午後5時

場 所 ちむぐる館ホール前ロビー

参加者 11人

内 容 「防災意識を高める講演会」を聞いての感想、日頃から防災に取り組んでいることを情報交換

(5) ボランティア団体連絡会及び新春さわやかもちつき大会実行委員会の開催

日 時 令和元年12月13日(金) 午後3時～5時

場 所 ちむぐる館 ホール

参加者 8人(福祉関係団体、ボランティア団体、中・高校ボランティアクラブ)

内 容 ①団体紹介、活動情報・意見交換 ② 第30回新春さわやかもちつき大会について
(もちつき大会呼びかけ団体を増やす件について)

(6) 第30回 新春さわやかもちつき大会の開催

目 的 町内の福祉団体がもちつき大会を通して、さわやかにふれあい交流を図り、相互理解を深め、福祉の町づくりの推進に寄与する。

日 時 令和2年1月11日(土) 午後2時～4時

場 所 ちむぐる館 ホール内、ホール横

実行委員 南風原町民生委員児童委員連合会

参加者 約120人(17団体)

内 容 もちつき、団体紹介、レクリエーション・余興(町内中・高校生、がんじゅう宅急便)



(7) 民間福祉資金の活用・紹介

目 的 民間福祉資金の活用をととして社協の自主財源の確保とボランティア団体や福祉団体に公益資金を紹介することで、会活動の活性化を側面から支援する。

① りゅうぎんユイマール助成金（上期）

No.	申 請 団 体 名	申請額	決定額	内 容
1	音訳サークルたんぽぽ	100,000 円	100,000 円	デュプリケーター(CDコピー機)

② りゅうぎんユイマール助成金（下期）

No.	申 請 団 体 名	申請額	決定額	内 容
1	宮平な～でえらの会	90,000 円	90,000 円	プロジェクター
2	北丘ハイツ階の会	200,000 円	160,000 円	ポータブルアンプ、プリンター
3	兼平団地健寿会	200,000 円	160,000 円	クーラー

(8) ボランティア保険の加入促進

目 的 ボランティアが安心して活動できるように加入促進を図る。

① ボランティア活動保険 966人

(主な加入団体：小地域福祉ネットワーク、ボランティア団体、個人等)

② ボランティア行事用保険 56件(10,088人)

(主な加入内容：社協の行事、小地域福祉ネットワークの行事、V r 団体行事等)

③ 福祉サービス総合補償(社協及び社協会員の事業所・法人など)

- ・ファミリーサポート 1件(550人) ・まちづくりサポート事業 1件(360人)
- ・意思疎通支援事業(手話通訳・要約筆記) 1件(137人)
- ・養育支援事業 1件(60人)
- ・新川自治会ちゅういたしきだしき事業 1件(10人)
- ・宿直有償ボランティア活動 1件(365人)

④ 送迎サービス補償 6件(3,165人)

- ⑤ 保険事故の対応 3件 (健康づくり事業：廊下で転倒、左脚すね切傷、ほほ打撲)
- (訪問介護事業：玄関ポスト破損)
- (訪問介護事業：ドアチェーンの破損)

4. 福祉総合相談事業の実施

(1) 相談活動

目 的 町民の抱える心配ごとの解決を図るため、一般相談員を配置し適切な助言・援助を行うとともに、法律相談、司法書士相談を実施し、専門的な支援を行う。

① ふれあい福祉相談室の設置

i) 相談日 ◇ 一般相談(月～金) 相談員2人

◇ 専門相談

・法律相談(月3回)：弁護士 ・司法書士相談(月1回)：司法書士

ii) 相談件数 1,529件

(一般 1,403件、法律 106件、司法書士 20件)

<一般相談内容別内訳> 延べ2,599件(1件に対して複数相談有)

内 容	件 数	内 容	件 数
生 計	1,160	結婚・離婚	36
職業・生業	103	精神衛生	55
家 族	194	人権・法律	62
住 宅	264	財 産	58
老人福祉	24	苦 情	11
母子・父子福祉問題	21	情緒問題	170
心身障害者(児)福祉	25	日常的な(生活技術)支援	2
児童福祉・母子保健福祉	159	DV	6
教育・青少年	62	その他	27
医療・健康	146	合 計	2,599
年 金	14		

② 会議・研修会等への参加

<会議>

- (1) 登校支援会議
- (2) 要保護児童等対策地域協議会代表会議

<研修等>

- (1) 権利擁護に関する勉強会(令和元年5月9日、5月20日)
- (2) インターネットゲーム依存症を知る(令和元年8月1日)
- (3) ギャンブル依存症(障害)支援者研修(令和元年7月26日)
- (4) 令和元年度引きこもり支援者研修(令和元年8月9日)
- (5) 令和元年度生活福祉資金貸付事業 担当者職員研修(令和元年8月23日)
- (6) 発達障がい者就労支援基礎講座(令和元年9月11日)
- (7) 令和元年度啓発学習事業・第2回「相談員研修」について(令和元年9月26日)
- (8) 生活福祉資金不動産担保貸付勉強会(令和元年10月3日)
- (9) 自分を傷つけずにはいられない自傷行為と理解と援助(令和元年10月27日)
- (10) 年金に関する勉強会(令和元年11月22日)
- (11) 沖縄県子どもの居場所ネットワーク記念講演会(令和元年11月26日)
- (12) アルコール依存症と生きづらさ(令和元年12月5日)
- (13) 沖縄県生活困窮者自立支援制度家計相談支援セミナー(令和元年12月12日)
- (14) 地域生活定着支援事業研修会(令和元年12月16日)

③ 移動相談所での相談対応 (p42 詳細掲載)

5. 低所得者福祉に関する事業

(1) 助け合い金庫貸付事業

目 的 町内に居住する緊急要保護世帯に対し、生活資金等の貸付を行うことにより生活の更生を図る。

申請件数 4件(内、1件辞退)
貸付件数 3件(金額 135,000円)
年度末貸付件数 63件(金額 2,572,750円)
滞納件数 49件
年間償還額 335,250円
原資額 5,165,675円

(2) 生活福祉資金貸付事業

目 的 資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進、並びに在宅福祉および社会参加の促進を図り、安定した生活ができるようにする。

- ① 相談・対応件数：305件(内、新型コロナに関する相談：23件)
- ② 申請件数：6件(貸付人数：5名)
- ③ 貸付決定金額：7,440,000円
 - 福祉資金(1件) 52,000円
日常生活上一時的に必要な経費(クーラー、洗濯機の購入)
 - 緊急小口資金(1件) 68,000円
 - 緊急小口資金一特例貸付(新型コロナによる収入減：1件) 200,000円
 - 総合支援資金(2件)
生活支援費(1件)125,000円、一時生活再建費(1件)135,000円
 - 要保護世帯向け不動産担保型生活資金(1件)6,860,000円
- ④ 滞納世帯償還指導件数 70件
一電話、文書、訪問による償還指導

(3) 社会的孤立対策事業

①助成金の交付

i) 子ども居場所づくり

a. 新川自治会(継続：4年目)

- ・助成額：100,000円
- ・内容：新川区民食堂の開催・・・毎月第3金曜日 午後5時～午後8時

②緊急一時支援金の給付

- ・給付件数：2件(給付金額：40,000円)

【内訳】 低所得世帯：1件 単身高齢者世帯：1件

③フードドライブ運動の実施（随時募集）

- ・物品寄贈（受入）：197件 789品

【寄贈物品内訳】

- ・お米：39袋（大城 逸子氏：30kg、他）
- ・缶詰：128個
- ・レトルト、乾物：95個
- ・調味料：37個
- ・お菓子、ドリンク：159個
（大城 成美氏、具志堅氏、他）
- ・その他、野菜：331品
（与古田 征男氏、仲里 利信氏、喜久里 望氏、他）

④子ども食堂の開催（11月より毎週水曜日開催 午後5時～7時30分）

- ・開催数：17回 ・延利用者数：751人 延ボランティア者数：86人
協力事業所：咲レストラン、レストランていーら

（４）低所得世帯等に対するその他の支援

- ① お米券・商品券の提供：1件（お米券500円×22枚）
- ② 食料品提供 488件 ーフードバンク（174件）、社協（314件）
- ③ その他（物品等提供）ー電化製品、衣類等

6. 老人福祉に関する事業

（１）老人福祉月間の広報活動

目 的 老人福祉について関心を高めてもらうことを目的に啓発活動として行う。

標語「あの日の自分にご苦労さん！」

ポスターの掲示 100枚（19行政区、役場、社協など）

横断幕の設置 4ヶ所

（２）在宅介護支援センター運営事業の実施

目 的 町内の65歳以上の高齢者が地域で安心して暮らしていけるよう、保健・福祉・介護の相談に対し総合的に支援を行なう。

また、ニーズに即した支援や相談に応じるため関係機関との連絡調整を行ない、高齢者やその家族の福祉の向上を図る

① 相談および支援業務

- ・相談延件数 2,127件
- ・訪問件数 1,104件（実態把握件数：150件）

＊ 65歳以上世帯名簿から、単身高齢者世帯と高齢者のみ世帯を優先に訪問し、本人の状況確認や実態把握調査を行う。支援が必要な方を早期に把握し、介護サービスや福祉サービス等必要な支援につなげ、又、見守り支援及び地域活動への参加を促し生活の安定化を図る

- ② 地域ケア会議への参加（役場保健福祉課、地域包括支援センター、社協）
- ③ 基本台帳の整備
- ④ 保健・福祉・医療情報の収集・啓発

（３）友愛訪問活動推進事業の実施

目 的 定期的な見守りが必要な世帯を対象に福祉協力員等が友愛訪問し、安否の確認を行いながら、あわせて孤独感の解消を図る。

毎週１回 火曜日

利 用 者 ３３人（令和２年３月末現在）

実施日数 ４８日

延べ訪問回数（配食数） １，５４１回（食） ペットボトル（水） ３４回

訪問ボランティア ２３人（民生委員・児童委員１９人、福祉協力員７人）

（４）高齢者健康づくり推進事業の実施

目 的 ちむぐくる館の健康器具等を活用し、高齢者の健康・生きがいづくりの推進を図る。また積極的な参加を図るため、町内を巡回する福祉バスの運行を実施。

・実施：毎週月・水・金 ・内容：①健康づくり推進員の配置 ②巡回福祉バスの運行

・実施日数：１２５日 ・延べ利用者数 １，２３８人 ・１日平均 １０．０人

【各字延べ利用状況】

字 名	人 数	字 名	人 数	字 名	人 数
与那覇	１	北丘ハイツ	９１	神 里	１３８
宮 城	１１４	兼 城	６１	兼本ハイツ	３６
大 名	９９	本 部	９４	第一団地	４７
新 川	５７	喜屋武	９	第二団地	１４
東新川	０	照 屋	０	宮平ハイツ	０
宮 平	２０	津嘉山	４２４		
慶 原	０	山 川	３３	合 計	１，２３８

※千寿会「嬉の里」出前講座の活用

開催日 １２月１６日（月）午前１０時～１０時３０分 参加人数：１５人

講 師 嬉の里 古波倉正隆氏、真喜屋美樹子氏、饒平名勝氏

内 容 転倒予防体操（下肢の筋力強化）

開催日 １月２０日（月）午前１０時～１０時３０分 参加人数：１５人

講 師 嬉の里 古波倉正隆氏

内 容 転倒予防体操（下肢の筋力強化）

（５）介護予防等事業の実施

① 一般高齢介護予防通所事業（地域型）の実施（１７ヶ所）

目 的 地域公民館を拠点にして健康チェック、レクリエーション・趣味活動を提供し、高齢者の生きがいと健康づくり、社会参加を促進し、社会的孤立感の解消及び自立の支援を図る。

i) 実績

地 域 名	実施日数	延利用者数	平均参加者	実登録者数
与 那 覇	1 0	1 1 2	11.2	2 4
宮 城	1 1	1 7 1	15.5	3 1
大 名	2 0	2 0 1	10.0	1 8
新 川	1 1	1 9 7	17.9	3 4
宮 平	1 1	2 4 0	21.8	3 8
北丘ハイツ	1 5	1 0 8	7.2	1 6
兼 城	1 7	2 4 7	14.5	2 8
本 部	9	9 6	10.6	2 6
喜 屋 武	1 6	3 6 4	22.8	3 8
照 屋	1 9	2 3 1	12.1	1 7
津 嘉 山	1 7	6 8 4	40.2	9 1
山 川	8	8 8	11.0	2 1
神 里	1 0	2 1 4	21.4	3 5
兼本ハイツ	8	5 8	7.3	2 0
第一団地	1 8	1 4 9	8.3	1 5
第二団地	9	1 0 5	11.7	1 9
東新川	9	2 4	2.7	6
兼平団地	1 1	5 1	4.6	6
中央型ミニディ	3 8	3 8 8	10.2	2 2
合 計	2 6 7	3, 7 2 8	2 6 1	4 7 7

ii) 新型コロナウイルス感染拡大防止により事業中止（令和2年2月18日～）

- ・看護師、レク指導員による戸別訪問：週3日（1日につき2～3地域訪問）
バイタルチェック及び野菜の提供
- ・布マスクの製作：約270枚（次年度より世帯へ配布）

iii) 事業担当職員調整会議等の開催

- ・調整会議 平成31年 4月24日（水）参加：5人、役場3人
令和元年 5月22日（水）参加：7人、役場4人
〃 6月26日（水）参加：6人、役場4人
〃 7月24日（水）参加：5人、役場4人
〃 8月28日（水）参加：7人、役場4人
〃 9月25日（水）参加：8人、役場4人
〃 10月23日（水）参加：5人、役場4人
12月25日（水）参加：4人、役場2人
令和2年 1月22日（水）参加：5人、役場2人
〃 2月27日（木）参加：6人、役場3人
〃 3月25日（水）参加：4人、役場4人
- ・内 容 現場の情報共有、実施日の調整及び課題点、対応策の検討など
- ・構 成 社協担当職員・レク指導員・看護師、役場高齢・保健福祉課担当職員

iv) 第16回 利用者交流会の開催

日 時 令和元年11月26日(火) 午後2時～4時

場 所 町立中央公民館 黄金ホール

参加者 402人(利用者263人、ボランティア139人)

内 容 □ゆんたく広場(ホール後方) お茶菓子、コーヒー、お茶
□ご長寿賞(90歳以上)の表彰(参加32人、対象者40人)
□舞台発表(4ヶ所) 第二団地、新川、宮城、宮平
□全体レク(サザエさん)
□作品展示(5ヶ所) 新川 宮平 喜屋武 照屋 第二団地

○利用者交流会反省会

日 時：令和元年12月6日(金) ちむぐくる館ホール

参加人数：36人(ボランティア27人、役場1人、社協8人)

② 軽度生活援助事業の実施

目 的 介護保険サービスの給付に該当しない高齢者で、居宅における家事援助等サービスを必要とする方に対し、ホームヘルパーを派遣して日常生活の援助を行う。

派遣世帯 10世帯(令和2年3月末現在利用者数 4世帯)

派遣実績 394時間 派遣回数 298回

③ ふれあいコールサービス事業の実施

目 的 ひとり暮らしの高齢者及び高齢者のみの世帯宅へ定期的に電話をかけることにより、健康状態や安否の確認及び心のふれあいを提供すると共に、緊急事態発生時の迅速な対応等で日常の安全を図る。

毎週3回 月・水・金曜日

実利用者数 16人(令和2年3月末現在利用者数 13世帯)

コール数 1,458回

④ 家族介護者支援事業の実施

I. 家族介護者交流事業

目 的 在宅で家族を介護されている方々が、交流や情報交換及びレクリエーションなどを通して日頃の介護疲れを癒し、心身ともにリフレッシュしていただくことを支援する

i) ピクニック

期 日 令和元年6月25日(火) 午前9時30分～午後4時

場 所 本島北部(今帰仁村、名護市)

参加者 14人

内 容 今帰仁あいあいファーム、わんさか大浦パーク 散策

ii) 家族介護者交流会（糸満あだんの会との交流会）

期 日 令和元年10月24日（木）午前10時～午後3時
場 所 糸満市社会福祉センター ホール
参加者 42人（南風原町13人 糸満市29人）
内 容 笑いヨガ、余興、昼食会、情報交換会 他

iii) 家族介護者宿泊研修会

期 日 令和元年11月14日（木）～15日（金）
場 所 本島中北部（恩納村、読谷村、沖縄市）
参加者 14人
内 容 パークゴルフ、ユンタンザミュージアム見学

iv) 新年会

期 日 令和2年1月15日（水）午前11時～午後2時
場 所 カラオケハウスアミュージアム
参加者 16人

v) 健康づくり教室

期 日 令和2年3月3日（火）午前10時～午後2時
参加者 17人
講 師 山原麗華氏（音楽健康指導士・介護予防運動トレーナー）
内 容 転倒予防体操、ストレッチ体操、歌会、懇親会

II. 家族介護教室

目 的：在宅で家族を介護している方等が、介護の方法や保健・福祉制度及び介護者自身の健康づくりについて学ぶことで、介護の精神的・身体的負担の軽減を図る。

第1回

期 日 令和元年7月19日（金）午後1時30分～3時30分
場 所 町立中央公民館 調理室
内 容 「高齢者の為の料理教室（男性専科）」
～簡単おいしく！楽しく！健康アップ！～
講 師 具志堅志保氏（町役場 管理栄養士）
参加者 22人

第2回

期 日 令和元年9月13日（金）午後1時30分～3時30分
場 所 ちむぐくる館 ホール
内 容 「認知症予防の大切さについて」
～今日からできる体操・運動・交流の取り組み～
講 師 外間政也氏（豊見城中央病院 認知症看護認定看護師）
参加者 32人

第3回

期 日 令和元年12月17日（火）午後1時30分～3時30分
場 所 ちむぐくる館 ホール
内 容 「ずっと口から食べ続けたい」
～元気に口から食べ続けるために！～
講 師 大城清貴 氏（豊見城中央病院 摂食嚥下障害看護認定看護師）
参加者 29人

第4回

期 日 令和2年2月4日（火）午後1時～3時
場 所 町立中央公民館 調理室
内 容 「超簡単 男メシ！」
～第1回の開催からどう変化した？～
講 師 具志堅志保 氏（町役場 管理栄養士）
参加者 17人

⑤ 高齢者外出支援サービス事業の実施

- 目 的 i) 公共交通機関を利用することが困難な高齢者に対し、リフト付車両を使って医療機関への送迎
ii) 高齢者サロン・ミニデイ活動等の参加者で、自分で通うことが困難な方の送迎
- i) ー医療機関等送迎支援
- ・利用実人数：11人（利用登録数：14人）
 - ・延人数：112人
 - ・延件数：188件
- ii) ーサロン・ミニデイ送迎支援
- ・利用延人数：936人（利用登録48人）
 - ・稼働日数：141日
 - ・延件数：1,594件

⑥ 生活支援体制整備事業の実施

- 目 的 生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の生活ニーズの把握とニーズの
と社会資源のマッチングをとおして関係機関等のネットワーク構築をはじめ
生活支援体制づくりを目的に実施する

実 績

- i) 生活支援コーディネーター配置：2人
ii) 活動実績

活動内容		件数
資源開発	資源開発の情報収集	41
	地域への働きかけ	136
	関係機関への働きかけ	47
	生活支援の担い手・サービス開発	27
	計	251
ネットワーク構築	地域のネットワークづくり	175
	サービス提供主体間の連携体制づくり	16
	計	191
ニーズとサービスのマッチング	ニーズとサービスのマッチング	9
	社会資源の情報提供	24
	地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング	3
	計	36
その他	協議体に関すること	17
	ニーズ把握	173
	その他	58
	計	248
合 計		726

iii) 第1層協議体（研修会・主催：南風原町）への参加・協力

日 時：令和2年2月20日（木）13時～15時

場 所：津嘉山公民館

参 加：美里泰志 外間弓子

iv) 支えあいサポーター養成講座の開催

第1回：令和2年1月14日（火）午前10時～正午

「南風原町の高齢者の現状」 外間弓子（生活支援コーディネーター）

「傾聴の心構え」 島袋頭 氏（サマリア人病院）

第2回：令和2年1月21日（火）午前10時～正午

「日常生活で使える介助方法と福祉用具の扱い方」 砂川厚 氏（嬉野の園）

「まちづくりサポートセンター活動者の体験談」 城間正喜 氏（提供会員）

第3回：令和2年1月28日（火）午前9時30分～午後12時30分

「高齢者サロンボランティア体験」

受入：宮平なーでえらの会 宮城はごろも会

第4回：令和2年2月4日（火）午前10時～正午

「福祉施設ボランティア体験」 受入：嬉の里

受講者：11人（第1回～第4回）

v) 小地域福祉ネットワーク活動実践報告会の開催

日 時：令和元年12月6日（金） 14時～16時

場 所：南風原町立中央公民館

参加者：90人

内 容：実践報告

「誰も住みやすい新川を目指して」 志慶眞 健 氏（新川自治会長）

「神里区の支えあい活動について」 赤嶺一男 氏（神里自治会長）

「支えあい体制づくり事業」 宮城 調俊 氏（北丘ハイツ自治会長）



新川自治会



神里自治会

北丘ハイツ自治会

7. 児童福祉に関する事業

(1) 児童福祉月間の広報活動

目 的 児童福祉について関心を高めてもらうことを目的に啓発活動として行う。

ポスターの掲示 200枚（19行政区、役場、社協、保育園、幼稚園、小学校）

横断幕の設置 4ヶ所

(2) こいのぼり掲揚式の開催

目 的 「児童福祉月間」を目前に子ども達とこいのぼりを掲揚することによって子ども達の夢を育み、健やかな成長と健康づくりについて認識を高めることを目的に開催する。

テーマ 「その気持ち 誰かを笑顔にさせる種」

日 時 平成31年4月25日（木）午前10時～11時

場 所 南風原町役場 町民広場（駐車場周辺）

参加対象 南風原中学校区保育園(11か園)、民生委員児童委員（約300人）

内 容 こいのぼり掲揚、アトラクション

(3) 子育てサロンの実施

目 的 子育て中の親子同士身近な地域で気軽に交流し情報交換ができる場づくりとして定期的に開催し地域の中で育児に関する情報を共有し共に支えあう地域づくりについて支援する。

実施地区 公民館・集会所等を拠点とした活動…… 5か所（4地区+センター）

開催地域	開催日	実施回数	延組数	延人数
与那覇	毎週水曜日 午前	15	34	65
新川	毎週水曜日 午前	39	204	467
兼城	毎週木曜日 午前	40	291	597
照屋	毎週金曜日 午前	38	125	246
第二団地	毎週月曜日 午前	35	85	183
センター	毎月第2火曜日 午前	8	116	252
合 計		175	855	1,810

※与那覇区・・・5月～休止、11月～再開（毎月火曜日）

※合同クリスマス会・・・12月18日（水）午前10時～正午

参加者：41組（大人42人、子ども47人）、サポーター6人

※ちむぐくる館で行ったプチ講習会

9月10日（火）ほめ愛～自己肯定感アップトレーニング

講師：定岡みどり氏（参加者39人：大人24人、子ども15人）

10月8日（火）自分でできる骨格調整～骨盤はどう締めたらいいいのか～

講師：稲福陽子氏（参加者71人：大人37人、子ども34人）

11月5日（火）ヤクルト ウン知育教室

講師：平田 奈実氏（沖縄ヤクルト株式会社）

（参加者29人：大人13人、子ども16人）

12月13日（金）すくすく育みアート お絵かきヨガ

講師：當山 薫（アトリエ ほっちkiss）

（参加者18人：大人8人、子ども10人）

1月28日（火）夢招きアート

講師：當山 薫（アトリエ ほっちkiss）（参加者38人）

※新型コロナウイルス感染予防対策により2月18日より休止

（4）子育て講演会

日 時 令和元年10月16日（水）午後1時30分～3時30分

場 所 ちむぐくる館 ホール

主 催 医療法人 社団 輔仁会

内 容 「命の尊厳 家族のきずな 地域のきずな 子どもは未来の宝」

講 師 田尻由貴子氏

参加者 58人

（5）子育てサロンサポーター連絡会の開催

目 的 日頃地域において実施している子育てサロンのサポーターらが、活動報告及び情報交換を行うことにより、サロン活動の活性につなげる。また、合同のイベント等の調整等を行う。

第1回

日 時 令和元年7月10日(水) 午後2時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
参加者 サポーター4人
内 容 ・平成31年度の振り返り ・サロン活動について
・合同Xmas会の開催について

第2回

日 時 令和2年2月26日(水) 午後3時
場 所 ちむぐくる館 相談室
参加者 サポーター 4人
内 容 ・平成31年度の振り返り ・サロンの活動について
・情報交換

(6) ファミリーサポートセンター運営事業の実施

目 的 会員相互による扶助活動をととして子育て家庭に対する支援を行うことを目的に実施する。

実 績 職員の配置：アドバイザー 2人(常勤1人・パート1人)

① 子育てサポーター養成講座の開催

第1回

期 間：令和2年2月14日(金)、15日(土)、18日(火)、20日(木)、
21日(金)(5日間)

場 所：ちむぐくる館 会議室1・2 受講者：20人(終了15人)

② サポート会員交流会

内 容：スキルアップ講座及び交流会

第1回 令和元年6月14日(金) 午後2時～ 場所：母子室
「救命講習」

参加者 7人

内 容：4市町合同スキルアップ講座(那覇・南城・八重瀬・南風原)

令和元年7月12日(金) 午後2時～4時 場所：八重瀬町中央公民館
「ファミリーサポートでのヒヤリハット事例及びワークショップ」

参加者 19人(南風原町 1人)

③ 広報啓発活動

i) 社協だよりちむぐくる、社協ホームページの活用、チラシやポスターの配布

ii) ファミサポだよりの発行(1回)

会員登録

・おねがい会員：457人 ・サポート会員：106人

・どっちも会員：68人 合 計：631人

④ サポート活動のあっせん

i) あっせん：873件（実績：732件 キャンセル：141件）

ii) 主な活動内容

内 容	回 数
1. 保育所・幼稚園の登園前の送り	8回
2. 保育所・幼稚園の登園前の迎え	63回
3. 学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	22回
4. 子供の習い事等の場合の援助	132回
5. 保育所・学校等休み時の援助	31回
6. 保護者等の外出の場合の援助	26回
7. 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後預かり	153回
8. 保護者の病気、その他急用の場合の援助	19回
9. 保護者等の短時間・臨時的就労の場合	8回
10. 保護者等の求職活動中の援助	1回
11. 保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子の学校行事の場合の援助	2回
12. その他（登校支援等）	267回
合 計	732回

（7）養育支援訪問事業

目 的 妊娠・出産・育児期に養育支援を特に必要な家庭に対し、サポート会員が居宅を訪問し、養育に関する指導、助言等を行うことにより、適切な養育の実施を確保する。

実利用世帯数：3世帯

派遣実績 91.5時間 派遣回数 46回

8. 障害者（児）福祉に関する事業

（1）居宅介護等事業（障害福祉サービス）

目 的 障がいのある方へホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助・同行援護のサービスを提供することで、利用者が居宅においてその能力に応じ可能な限り自立した生活が営めるよう支援する。

ア. 居宅介護事業の実施

実利用者数 16人（令和2年3月末現在利用者数：14人）

派遣実績（時間数）

① 身体介護 407.0時間

② 家事援助 987.0時間

③ 通院介助 61.5時間

合計 1455.5時間

イ. 同行援護事業の実施

実利用者数 5人（令和2年3月末現在利用者数 4人）

派遣実績（時間数） 859.0時間

(2) 障がい者スマートホン教室の開催

目 的 障がいのある方に対し、スマートホンの使用法を習得できる機会を提供することで、スマホを活用しての社会参加を図ることを目的に開催する

障がい全般コース

内 容 スマートホン操作の基本と便利なアプリの紹介

期 日 令和2年2月17日（月）～令和2年3月16日（月）（全7回コース）

場 所 中央公民館 研修室

受講者 4人



(障がい者スマートホン教室)

(3) 障がい者スポレク交流事業の開催

目 的 スポーツ・レクリエーションによる交流をとおして、障がいのある方の健康維持・機能の向上と社会参加促進を図るとともに、参加者（健常者）が「障がい」について理解を深めることで共生による福祉のまちづくりに寄与することを目的に実施する。

内 容 室内ゲーム「ペタンク」「バグゴ」

日 時 令和元年8月3日（土）午後2時～4時30分

場 所 ちむぐくる館 ホール

参加者 69人（対象者18人、付き添い職員12人、民生・児童委員11人、身障福祉会11人、学生ボランティア13人、一般4人）

(4) 県身体障害者スポーツ大会への協力

内 容 町選手・応援団の引率

場 所 沖縄県総合運動公園（レクドーム、体育館及び陸上競技場）

（水泳・卓球） 日時 令和元年8月24日（土）

参加者 卓球選手4人、水泳選手4人・応援6人

（フライングディスク） 日時 令和元年9月14日（土）

参加者 選手3人・ボランティア1人

（陸上競技） 日 時 令和元年10月5日（土）

参加者 選手6人・ボランティア6人

(5) 地域生活支援事業の実施（町受託事業）

① 福祉機器リサイクル事業の実施

目的 町民及び企業篤志家より福祉機器の寄贈を受け、必要とする在宅の障害者や高齢者に貸し出しを行い、日常生活の利便性を高め、本人・家族の福祉向上を図る。

【福祉機器貸出等状況】

1) 機器貸出：120件（個人：112件・団体：8件）

【機器別内訳】

車いす：61 介護ベッド：13 シャワーチェア：15
歩行器：16 杖（4点杖含む）：7 ポータブルトイレ：8

2) 物品寄贈受入れ：寄贈：7件

【内容】 車いす：1 シャワーチェア：1 ポータブルトイレ：4 歩行器：1

② 声の広報等発行事業の実施

目的 文字による情報入手が困難な障がいのある方へ町広報誌、町議会だより及び社協だよりを音訳し希望者へ定期的に提供する。

内容 社協だより、町広報誌、町議会だよりをCDに音訳し提供する。

活動者 延180人（音訳サークルたんぽぽ） 利用者 16人

音訳サークルたんぽぽ定例会 毎月1回

音訳学習会の実施

目的 音訳会員が日頃の活動の中から感じる疑問やまた音訳の際の問題点を確認し、共通理解を図りながら資質の向上を目的に学習会を開催する

日時 令和2年1月24日（金）午後7時～9時30分

場所 ちむぐくる館 会議室3

参加者 会員13人

(6) 障がい者相談支援事業の実施（町受託事業）

目的

南風原町在住の障がい者及び障がい児、障がい児の保護者又は介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行なうことにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように支援する。

① コミュニティソーシャルワーカー（相談支援員）3人の配置

② 相談等実績

i) 相談延べ件数

訪 問	来 所	電 話	その他	合 計
660	268	2,742	232	3,902

ii) 相談者内訳

対 象 別	延件数
障がい者	身体障がい
	知的障がい
	精神障がい
	発達障がい
	高次脳機能障がい
	難病
	その他
障がい児	身体障がい
	重度身体障がい
	知的障がい
	精神障がい
	発達障がい
	難病
合 計	3,902

iii) 相談支援内容

	訪問	来所	電話	その他	合計
介護に関すること	2	0	8	0	10
家計・経済・税金に関すること	108	46	155	18	327
金銭管理に関すること	17	10	31	2	60
年金に関すること	41	10	56	1	108
法律・福祉制度・サービスに関すること	171	73	597	34	875
職業(就労)・生業に関すること	61	38	149	18	266
住宅に関すること	42	10	114	12	178
家族関係・人間関係に関すること	64	37	120	14	235
結婚・離婚に関すること	7	4	14	2	27
家庭内暴力(虐待・DV)に関すること	16	7	25	13	61
保育教育・学校生活に関すること	9	5	35	10	59
医療・健康・衛生に関すること	185	51	436	30	702
病状(障がい)の理解に関すること	7	4	23	2	36
アルコールに関すること	20	3	16	1	40
不安の解消・情緒の安定に関すること	25	14	111	5	155
情報共有・情報提供に関すること	180	114	1282	113	1,689
安否確認(状況確認)に関すること	253	57	367	20	697
日常的な(生活技術)支援に関すること	18	4	98	7	127
地域支援に関すること	6	1	8	1	16
養育支援に関すること	5	3	16	8	32
苦情に関すること	2	0	0	0	2
連絡調整に関すること	10	10	292	2	315
同行・代行支援に関すること	108	4	54	57	223
その他に関すること	0	0	7	2	9
合計	1,357	505	4,014	372	6,249

iv) 相談支援実人数：215 人

【内訳①】：障がい者 189 人
障がい児 26 人 【内訳②】：新規 15 人 継続 200 人

v) その他の活動

	件数
1. 地域活動	353
①ミニデイ	78
②福祉協力員連絡会	28
③地域づくり推進委員会	5
④移動相談	175
⑤連絡調整	47
⑥その他	20
2. 研修会(派遣・参加)	32
3. 事例検討会	56
ケース会議	34
要対協(個別)	22
4. 会議・連絡会等	47
①所内ミーティング	21
②障がい班ミーティング	3
③町自立支援協議会関係	4
④南部圏域相談部会	6
⑤その他の会議	13
	488

※支えあうまちづくり事業における

コミュニティソーシャルワーカーの活動実績と共通



宮城福祉協力員連絡会 福祉マップづくり



新川福祉協力員連絡会

9. 母子父子福祉に関する事業

(1) 母子寡婦・父子世帯のためのパソコン教室

目 的 パソコンの使用法を習得し、パソコンを活用して社会参加の促進や就労に活かせることを目的とする。

(ワード・エクセル応用編)

日 時 令和元年10月3日(木)～11月21日(木) 午後7時～9時
毎週木曜日(8回コース)
場 所 中央公民館 研修室
受講者 5人(託児室利用者4人/2世帯) 修了証授与者4人

10. 民生委員・児童委員活動の支援

目 的 民生委員・児童委員との更なる連携強化により、小地域福祉ネットワーク推進事業や支えあうまちづくり事業の展開をととした地域福祉の推進を図る。

県外研修への派遣

全国主任児童委員研修会(西日本)への派遣

期 日 令和元年8月7日(水)～8日(木)【2泊3日】
会 場 滋賀県大津市「びわ湖大津プリンスホテル」
参加者 長尾栄正 氏



11. 介護保険事業の実施

目 的 介護(要支援以上)を必要とする利用者に対してホームヘルパーを派遣し、身体介護や生活援助サービスを提供することで、利用者の在宅生活を支援することを目的とする。

- ① 実利用者数 訪問介護 29人 予防訪問介護 36人
(令和2年3月末現在利用者数 訪問介護 17人 予防訪問介護 22人)
- ③ 提供時間数 訪問介護 2763.25時間 予防訪問介護 2122.75時間

④ 【提供時間数】

提供 月	訪問介護員人数			利用者数			身体介護			身体生活			生活支援			合 計		
	常勤	登録	計	介護	予防	計	介護	予防	計	介護	予防	計	介護	予防	計	介護	予防	計
4月	2	12	14	16	22	38	138.5	8	146.5	63.5	26	89.5	48	154	202	250	188	438
5月	2	12	14	16	23	39	143.5	13.5	157	64.5	26	90.5	41	166.25	207.25	249	205.75	454.75
6月	2	11	13	17	22	39	146.5	12	158.5	59.5	24	83.5	64.5	158.75	223.25	270.5	194.75	465.25
7月	2	11	13	17	22	39	132	13.5	145.5	37	26	63	77	157	234	246	196.5	442.5
8月	2	11	13	15	19	34	118.5	12.5	131	16	25	41	90.5	130.5	221	225	168	393
9月	2	10	12	13	20	33	101	16.5	117.5	13.5	11	24.5	75.5	118.75	194.25	190	146.25	336.25
10月	2	10	12	15	18	33	126	13.5	139.5	20.5	14	34.5	77.5	140.25	217.75	224	167.75	391.75
11月	2	9	11	16	20	36	121.5	18	139.5	28	13	41	71.5	138.25	209.75	221	169.25	390.25
12月	2	9	11	17	22	39	128.5	16.5	145	28	12	40	72	144.25	216.25	228.5	172.75	401.25
1月	2	9	11	17	22	39	124	18.5	142.5	24	12	36	74	140	214	222	170.5	392.5
2月	2	10	12	17	24	41	94.25	18	112.25	26.5	12	38.5	74	141.75	215.75	194.75	171.75	366.5
3月	2	10	12	17	22	39	157.5	25	182.5	26.5	0	26.5	58.5	146.5	205	242.5	171.5	414
累 計				193	256	449	1,531.75	185.5	1,717.25	407.5	201	608.5	824	1,736.25	2,560.25	2763.25	2122.75	4,886

【訪問介護】

【予防訪問介護】

身体介護	1531.75 時間	185.5 時間
身体生活	407.5 時間	201.0 時間
生活支援	824.0 時間	1736.25 時間
合 計	2763.25 時間	2122.75 時間

② 定例ミーティングの開催

(毎月1回開催：12回)

内 容 利用者の状況確認、事務連絡
確認事項、情報交換

12. 支えあうまちづくり事業の実施

目 的： 全ての住民が地域で尊厳をもって豊かな暮らしを営めるよう、地域とともに専門職の積極的な関わり等によって福祉課題を把握し住民が主体となった助け合い・支え合い活動の展開及び、依頼者と提供者を結び有償による支え合いの仕組みで問題解決を図るため、「まちづくりサポートセンター」を設置してサービスを提供する。

(1) コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の配置

内容：① コミュニティソーシャルワーカーの配置（7人）（地区担当制：障害者相談兼務）

※（本事業・町補助金：3人 障害者相談事業・町受託：3人 自己財源：1人）

②福祉マップづくりと見守り活動支援

③住民に対する福祉教育の推進

④その他、住民による地域福祉活動への支援

i) 相談延べ件数

訪 問	来 所	電 話	その他	合 計
338	98	690	95	1,221

ii) 相談者内訳

対象別	延べ 件数
高齢者	429
児童・未成年	71
母子・父子	72
生活家族	98
生活困窮世帯	494
地域	17
その他	41
合計	1,221

iii) 相談支援内容

	訪 問	来 所	電 話	そ の 他	合 計
介護に関する事	7	1	15	3	26
家計・経済・税金に関する事	25	16	51	10	102
財産に関する事	0	2	0	0	2
金銭管理に関する事	3	2	4	0	9
年金に関する事	6	1	9	2	18
法律・福祉制度・サービスに関する事	59	20	129	9	217
人権・法律に関する事	0	6	1	0	7
職業(就労)・生業に関する事	8	5	29	1	43
住宅に関する事	11	4	35	4	54
家族関係・人間関係に関する事	11	10	12	3	36
家庭内暴力(虐待・DV)に関する事	0	1	2	3	6
保育教育・学校生活に関する事	7	3	19	0	29
医療・健康・衛生に関する事	31	13	53	4	101
病状(障がい)の理解に関する事	0	0	0	1	1
アルコールに関する事	1	0	0	0	1
不安の解消・情緒の安定に関する事	5	2	8	0	15
情報共有・情報提供に関する事	53	42	356	55	506
安否確認(状況確認)に関する事	209	33	143	15	400
日常的(生活技術)支援に関する事	38	5	32	6	81
地域支援に関する事	1	1	5	3	10
養育支援に関する事	0	0	1	0	1
教育・青少年に関する事	0	1	2	0	3
連絡調整に関する事	1	2	71	0	74
同行・代行支援に関する事	11	0	3	6	20
専門相談に関する事	0	6	0	0	6
その他	2	0	0	0	2
合計	489	176	980	125	1,770

iv) 実人数：185人

(うち新規：34人

継続：151人)

v) 見守りネットワーク

(災害時及び見守り支援

登録台帳)の整備

vi) 地域ケア会議への参加

vii) その他活動

※「障がい者相談支援事業

v) その他の活動」と共通

(2) まちづくりサポートセンターの設置

目 的：住民の相互扶助活動をとおして地域の福祉課題の解決を図り、地域で安心して暮らすことのできる仕組みづくりを目的に実施する。

活動実績

①会員登録：依頼会員・164人、提供会員・135人、両方会員・11人（計310人）

②あっせん・・・148件（実績：136件、キャンセル・断り：12件）

	活 動 内 容	件 数
1	病院への送迎	9 件
2	庭の草木の伐採	61 件
3	掃除・片付け	8 件
4	買い物、調理	56 件
5	その他	2 件
合 計		136 件



草刈り作業

（３）小地域福祉ネットワークづくり推進事業の実施

目 的 援助を必要とする方々（単身高齢者や寝たきり老人、障害者等）が在宅のまま
で福祉制度を活用しながら、近隣住民の暖かい支えによって自立した生活が営
めるよう、字（自治会）を単位とした福祉のネットワーク（近隣援助体制）づ
くりを進める。

①推進地区の指定及び助成金の交付（１６ヶ所）（2,141,500 円）

推進地区	助成額	推進地区	助成額
与那覇「うらしま」	143,500 円	宮 城「はごろも会」	141,500 円
大 名「がじまる会」	80,000 円	新 川「ひまわり会」	179,500 円
宮 平「なーでえらの会」	141,500 円	兼 城「ゆいまーる会」	158,500 円
本 部「いじゅんの会」	115,000 円	喜屋武「がじまるの会」	91,000 円
照 屋「ていーだの会」	114,500 円	津嘉山「ティガネーの会」	199,500 円
山 川「あみの会」	90,000 円	神 里「ゆうなの会」	113,500 円
第2団地「さわやかなの会」	227,500 円	兼本ハイツ「フレンドの会」	113,000 円
第1団地「でいごの会」	125,000 円	北丘ハイツ「階の会」	108,000 円

② 推進地区連絡会の開催

第1回 小地域福祉ネットワークづくり推進地区連絡会

日 時 令和元年6月28日（金）午後2時～4時

場 所 ちむぐる館 ホール

参加者 38人

内 容 ・ネットワーク活動助成金の交付について
・一般高齢介護予防通所事業利用者交流会の開催について
・ボランティア保険について ・その他

第2回 小地域福祉ネットワークづくり推進地区連絡会

日 時 令和元年9月27日（金）午後2時～4時

場 所 ちむぐる館 ホール

参加者 39人

内 容 ・一般高齢介護予防通所事業利用者交流会の開催内容について

・情報交換等

第3回 小地域福祉ネットワーク推進地区連絡会

日 時 令和元年11月15日（金）午後2時～4時

場 所 ちむぐる館

参加者 39人

内 容 ・一般高齢介護予防通所事業利用者交流会について ・情報交換



（4）小地域福祉ネットワーク独自活動による高齢者サロンの実施（17ヶ所）

	活動日数	利用者延べ数	ボランティア 延べ数	合計	平均利用者	平均 ボランティア	ボランティア 実人数
与那覇	19	233	246	479	12.3	12.9	18
宮城	21	339	235	574	16.1	11.2	30
大名	6	61	37	98	10.2	6.2	17
新川	36	886	226	1,112	24.6	6.3	15
宮平	20	488	211	699	24.4	10.6	15
兼城	32	360	182	542	11.3	5.7	17
本部	19	225	105	330	11.8	5.5	14
喜屋武	11	219	84	303	19.9	7.6	27
照屋	19	250	95	345	13.2	5.0	12
津嘉山	37	888	720	1,608	24.0	19.5	35
山川	8	133	85	218	16.6	10.6	14
神里	9	180	91	271	20.0	10.1	15
第二団地	70	1,043	390	1,433	14.9	5.6	11
兼本ハイツ	31	240	267	507	7.7	8.6	9
第一団地	43	385	92	477	9.0	2.1	3
北丘	19	119	83	202	6.3	4.4	7
兼平	11	82	33	115	7.5	3.0	6
合 計	411	6,131	3,182	9,313	14.9	7.7	265

iv）新型コロナウイルス感染拡大防止により事業中止（令和2年2月下旬頃～）

13. 地域支え合い体制づくり事業

目 的 住民の主体的な地域福祉活動の推進をととして、それぞれの地域性にあった福祉活動の展開と住民の支えあい・たすけあいによる誰もが安心して暮らし続けることのできる福祉のまちづくりの推進を図ることを目的に実施する

(1) モデル地区指定：2地区（北丘ハイツ・喜屋武）

モデル地区指定書交付式

日 時：令和元年7月30日（火）

午後2時～

参加人数：北丘ハイツ：4人

喜屋武：1人

場 所：ちむぐくる館



(2) モデル地区における各事業の実施（北丘ハイツ・喜屋武）

i) 北丘ハイツ自治会

①支えあい・たすけあう地域づくり事業の実施

□地域づくり推進委員会の設置・運営

第1回 地域づくり推進委員会

日 時：令和元年9月26日（木） 午後8時～午後9時

場 所：北丘ハイツ集会所

参 加：9人

内 容：・地域支えあい体制づくり事業の概要について
・三世代交流ボウリング大会について
・助け合い組織設立に向けての協議

第2回 地域づくり推進委員会

日 時：令和元年11月28日（木） 午後8時～午後9時

場 所：北丘ハイツ集会所

参 加：9人

内 容：・三世代交流ボウリングについて
・助け合い組織設立に向けての協議
・三世代グラウンドゴルフ大会について

第3回 地域づくり推進委員会

日 時：令和2年3月9日（月） 午後8時～午後9時

場 所：北丘ハイツ集会所

参 加：9人

内 容：・助け合い組織の設立について

- ・三世代グラウンドゴルフ大会について
- ・住民の交流拠点整備事業の進捗状況について
- ・料理講習会、救命講習会について
- ・今後の地域支えあい体制づくり事業の進め方について

□福祉協力員の委嘱と活動支援

- ・福祉協力員委嘱数：8人
- ・福祉協力員養成講座及び委嘱状交付式
 日 時：令和元年9月5日（木） 午後4時～
 場 所：北丘ハイツ集会所
 参 加：福祉協力員：7人 民生委員児童委員 自治会長
- ・福祉協力員連絡会の開催（毎月1回開催）

□地域の“絆”を深める交流事業（助成金の交付：100,000円）

- ・三世代交流観月会
 日 時：令和元年9月15日（日）午後7時～午後9時
 場 所：北丘ハイツ集会所
 参 加：45人
- ・三世代交流ボウリング大会
 日 時：令和元年11月17日（日）午後4時～午後5時30分
 場 所：サザンヒルボウリング場
 参 加：62人

※三世代グラウンドゴルフ大会は新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止

②住民の交流等拠点整備事業

- ・遮光カーテンの設置
- ・トイレ改修（ウォシュレットの設置）

③ 地域づくりを支える人材育成事業

- ・福祉協力員養成講座の開催（再掲）

※料理講習会、救命講習会は新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止



三世代交流ボウリング大会



福祉協力員委嘱状交付式

ii) 喜屋武自治会

① 支えあい・たすけあう地域づくり事業の実施

□ 地域づくり推進委員会の設置・運営

第1回 地域づくり推進委員会

日 時：令和元年10月15日（火） 午後5時～6時

場 所：喜屋武集落センター

参 加：14人

内 容：・地域支えあい体制づくり事業の概要について
・福祉協力員の推薦について
・その他

□ 福祉協力員の委嘱と活動支援

・福祉協力員委嘱数：14人

・委嘱状交付式（自治会敬老会の場にて）

日 時：令和元年10月26日（土） 午後4時～

場 所：喜屋武集落センター

参 加：福祉協力員：14人

・福祉協力員連絡会（養成講座兼ねる）の開催

日 時：令和元年10月18日（金）

場 所：喜屋武集落センター

参 加：福祉協力員14人 民生委員児童委員2人 自治会長

□ 地域の“絆”を深める交流事業（助成金の交付：100,000円）

・敬老会

日 時：令和元年10月26日（土） 午後4時～

場 所：喜屋武集落センター

参 加：130人

・イルミネーション点灯式

日 時：令和元年12月1日（日） 午後7時～午後9時

場 所：喜屋武前道広場

参 加：130人

・新春のつどい

日 時：令和2年1月1日（水） 午前9時～

場 所：喜屋武前道広場

参 加：117人

② 住民の交流等拠点整備事業

・喜屋武公民館内トイレのバリアフリー工事及びウォシュレット設置

③ 地域づくりを支える人材育成事業

・福祉協力員養成講座の開催（再掲）

・健康いきいき勉強会

日 時：令和2年3月26日（木） 午後7時～午後9時

場 所：喜屋武集落センター

参 加：25 人

内 容：健康講話、グループワーク



喜屋武 健康いきいき勉強会

（3）継続支援（神里自治会・宮平自治会）

i) 神里自治会

①地域づくり推進委員会の開催

【第1回】

日 時：令和元年6月27日（木）

場 所：神里構造改善センター

参加者：10 人

内 容：平成30年度の実績報告と令和元年度の事業計画について
地域づくりに関する意見交換

【第2回】

日 時：令和元年8月27日（火）

場 所：神里構造改善センター

参加者：7 人

内 容：事業進捗状況の報告
社協の事業報告
地域づくりに関する意見交換

【第3回】

日 時：令和元年11月19日（火）

場 所：神里構造改善センター

参加者：12 人

内 容：介護・医療・保健に関する学習及び意見交換

【第4回】

日 時：令和2年1月11日（土）

場 所：神里構造改善センター

参加者：15 人

内 容：男性に対する健康講話及び料理教室

【第5回】

日 時：令和2年2月25日（火）

場 所：神里構造改善センター

参加者：10人

内 容：3年間の総括と今後の取り組みについて

②地域の“絆”を深める交流事業（助成金の交付：100,000円）

・十五夜遊び

日 時：令和元年9月14日（土）

場 所：上野呂殿内（神里区内）

参加者：約100人

・敬老会

日 時：令和元年9月21日（土）

場 所：神里構造改善センター

参加者：約100人

・スポレク グラウンドゴルフ大会

日 時：令和元年10月6日（日）

場 所：神里ふれあい公園

参加者：約80人

・新春マラソン もちつき大会

日 時：令和2年1月1日（水）

場 所：神里区内・神里構造改善センター

参加者：120人

③福祉協力員の委嘱及び活動支援

・福祉協力員連絡会の開催と福祉マップづくり

ii) 宮平自治会

①地域の“絆”を深める交流事業（助成金の交付：100,000円）

・宮平区綱引き、夏まつり

日 時：令和元年8月3日（土）

場 所：ウガンヌ前広場（宮平区内）

参加者：約400人

・敬老会、十五夜祭り

日 時：令和元年9月28日（土）

場 所：なーでえらシーサー館

参加者：約250人

・区民スポーツ大会 パークゴルフ

日 時：令和元年10月13日（日）

場 所：ウガンヌ前広場（宮平区内）

参加者：約120人

- ・新春もちつき大会 パークゴルフ大会
日 時：令和2年1月19日（日）
場 所：なでえらシーサー館
参加者：約150人

②福祉協力員の委嘱及び活動支援

- ・福祉協力員連絡会の開催

（４）移動相談所の設置運営（１７ヶ所）

地域公民館等を活用し、気軽に相談でき、問題が重症化する前の予防策として有効
毎月１回、２時間程度でCSW及びふれあい福祉相談の２人で対応する

①実施地区と実施場所：各地区公民館・集会所

1. 与那覇
2. 宮城
3. 大名
4. 新川
5. 宮平
6. 兼城
7. 本部
8. 喜屋武
9. 照屋
10. 津嘉山
11. 山川
12. 神里
13. 兼本ハイツ
14. 第一団地
15. 第二団地
16. 北丘ハイツ
17. 東新川

②実施回数と相談件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	17	17	10	17	17	8	17	17	17	17	14	3	171
件数	5	0	0	4	2	3	4	0	2	3	3	2	28

（５）見守りネットワーク「地域見守り隊」活動の民間事業者との協定締結

目 的：南風原町社会福祉協議会が関係機関と連携し実施する地域の支え合いづくりの取り組みとして、南風原町において事業活動を営む事業者等が相互に連携し、事業者等が活動で南風原町に暮らす住民の日常生活で異変と思われる状況等を発見した場合に、関係機関に連絡する体制の整備を促進することにより、住民相互の支え合うまちづくりを推進することを目的とする。

①見守りネットワーク「地域見守り隊」活動協定式及び第１回協定事業者連絡会

日 時：令和元年10月7日（月） 午後２時～４時

場 所：ちむぐくる館

新規締結：南風原郵便局 南風原中郵便局

締結事業所：6 企業（22 事業所） 令和2年3月末時点

南部水道事業団、コープおきなわ、沖縄ヤクルト、琉球新報南風原販売店（10店舗）、沖縄タイムス南風原販売店（7店舗） 南風原郵便局 南風原中郵便局

内 容：・協力事業者証明書の交付

・現状説明

「与那原署管内における高齢者の徘徊等の現状と異変時の対応」

説明：屋良 朝洋 氏（与那原警察署 係長）

「南風原町認知症高齢者見守り SOS ネットワークの概要とこれまでの実績」

説明：霜田 高士 氏（地域包括支援センター 保健師）

「事業実施をとおした見守り活動の状況について」

説明：美里 泰志 氏（生活支援コーディネーター）

参加者：16 人

②協力企業からの情報提供と支援活動の展開

情報提供：2 件（生活困窮世帯 1 件 病気療養世帯 1 件）

支援活動：・生活保護申請及び各種福祉サービス利用への案内

・民生委員児童委員及び自治会長への情報提供と見守り活動の展開



南風原中郵便局



南風原郵便局



1 4. 日常生活自立支援事業・日常的金銭管理支援事業

目 的 判断力の低下で日常生活を営むのに支障が生じている認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等に対し、安心して在宅生活が継続できるように福祉サービスの利用手続きや日常の金銭管理などの援助を行なう

内 容 福祉サービス利用援助
日常的金銭管理の援助
書類などの預かり援助

※ 日常生活自立支援事業や他制度の利用につながるまでの一時的な支援として、日常的金銭管理支援事業を本会自主事業として行っている。

【利用 者】 令和2年3月末現在

○日常生活自立支援事業

利用世帯 13世帯

(新規契約：11世帯、解約：1世帯)

相談延べ件数：

内 容 事 項	対 象 者	本事業の利用に関するもの				合 計
		認知症高 齢者等	知的障 害者等	精神障 害者等	不 明・ その他	
a. 問合せ件数 (制度、事業について)		1	0	1	2	4
b. 初回相談件数 (初回相談受付)		3	2	11	5	21
c. 相談援助件数 (ab以外)		121	91	247	5	464
合 計		125	93	259	12	489

○日常的金銭管理支援事業（町社協独自事業）

利用世帯 13世帯（生活保護世帯 3世帯）

相談延べ件数：

訪問	来所	電話	その他(調整・会議等)	合計
476	70	762	147	1,455

15. 社協会員加入推進

目 的 自主財源の安定的な確保と会員制度をととした住民参加の促進を目的に実施する。

(1) 社協会員加入促進事業所まわりの実施

日 時：令和元年7月23日（火）午後1時～午後4時

参加者：役員、民生委員、職員等 31人

内 容：特別会員加入依頼（町内外事業所）

(2) 加入実績

種 別	件 数	実 績
戸別会員	3,876世帯	1,938,000円
賛助会員	154人	176,000円
団体会員	34団体	340,000円
特別会員	個 人 83人(107口) 事業所 284件(433口)	2,700,000円
合 計		5,154,000円

16. 調査研究並びに福祉対策

(1) 低所得世帯の調査

目 的 歳末たすけあい激励金配分対象者把握のため生活困窮世帯の調査を行う。
実施期間 令和元年11月1日～11月30日
調 査 員 民生委員・児童委員、相談員、CSW、在介、こども課（相談員）
調査対象 219世帯（内歳末たすけあい激励金配分：167世帯）

(2) 企画・広報委員会、総務・財政委員会の開催

ア. 企画広報委員会

第1回

日 時 令和元年11月12日（火）午前10時～正午
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出 席 6人
内 容 ・令和元年度上半期事業評価について
・質疑応答、意見交換

第2回

日 時 令和2年3月3日（火）午後5時～7時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出 席 6人
内 容 ・令和元年度下半期事業評価について
・質疑応答・意見交換

イ. 総務財政委員会

第1回

日 時 令和元年11月13日（水）午前10時～正午
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出 席 6人
内 容 ・令和元年度上半期事業評価について
・質疑応答・意見交換

第2回

日 時 令和2年3月5日（木）午後5時～7時
場 所 ちむぐくる館 会議室1・2
出 席 8人
内 容 ・令和元年度下半期事業評価について
・令和2年度財源・財政について
・質疑応答・意見交換

17. 物品の寄贈及び配分

令和元年12月

品 名 クリスマスケーキ（70個）
寄贈者 株式会社 アサヒプラント（社長 中本 宏）
配分先 町内認可保育園（9園）、児童館（4館）、子育てサロン（合同）
児童施設（2所）、町内障害者施設（2園）、作業所（2所）

令和元年12月

品 名 手づくり味噌 250個 （寄贈者 J Aおきなわ南風原支店女性部）
配分先 生活困窮世帯

18. 役職員の研修等

目 的 役職員が福祉の専門職として専門性を高めるため、各種研修会へ参加・派遣し、
また職員研修会を通してその知識を共有し共通認識を図る。

(1) 各種研修への派遣

- ① 「日常生活自立支援事業専門員実践力強化研修会」
期 日 令和元年7月17日（水）～18日（木）
場 所 東京都
参加者 稲福泰一、金城美由姫
- ② 「町民児連県外視察研修会」
期 日 令和元年9月10日（火）～12日（木）
場 所 熊本県天草市社会福祉協議会
内 容 「子ども民生委員」について
参加者 赤嶺 香
- ③ 「社協活動全国会議」及び「社協・生活支援活動強化方針 普及・促進セミナー」
期 日 令和元年11月19日（火）～20日（水）
場 所 東京都
参加者 桃原徹貞、金城美由姫
- ④ 「全国校区・小地域福祉活動サミット in さやま」
期 日 令和2年1月24日（金）～1月26日（日）
場 所 埼玉県
参加者 3人
稲福泰一、山川由貴子、外間弓子

他、県内各種研修会参加 （福祉総合相談事業等での掲載以外）

- ・6/27 成年後見セミナー
- ・8/2 総務関連人材育成研修会
- ・1/20 福祉サービスに関する苦情解決セミナー

(2) 職場内研修会の実施

新入職員・役職員等研修会

日 時 平成31年4月24日(水) 午前9時～午後4時30分
場 所 ちむぐくる館 会議室1・2
講 師 職員7人 会長
内 容 社協事業の説明
参 加 新入職員7人 役員・民生委員等 12人

19. 苦情解決事業

社協が提供する福祉サービスに関する苦情に対し、適切な対応を行うことで早期解決を進め利用者の満足度を高めるとともに、受付担当者や解決責任者を配置し、さらに客観性を確保するため第三者委員を配置して苦情解決体制を整えます。

第三者委員情報交換会の開催

日 時 令和元年10月31日(木) 午後2時～4時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
参加者 第三者委員2人 事務局2人
内 容 福祉サービス事業における利用者からの意見・要望等について

20. 実習生の受け入れ

社会福祉援助技術現場実習(社会福祉士)の受入

沖縄大学 学生(1人) 沖縄国際大学 学生(1人) 日本福祉大学 学生(1人)
受入人数 3人
受入期間 令和元年8月1日(木)～9月3(火) 24日間

21. 各種福祉団体への支援

(1) 福祉団体への助成金の交付

助成団体	助成額	助成団体	助成額
町老人クラブ連合会	200,000 円	町身体障害者福祉会	100,000 円
町民生委員児童委員連合会	120,000 円	町更生保護女性会	100,000 円
町手をつなぐ育成会	100,000 円	町母子寡婦福祉会	50,000 円
音訳サークル「たんぽぽ」	30,000 円	手話サークル「こがねもり」	30,000 円
町赤十字奉仕団	50,000 円		

(2) 福祉団体の事務局

団 体 名
町老人クラブ連合会
町民生委員児童委員連合会
町身体障害者福祉会
町母子寡婦福祉会
町介護者の会「にじの会」
音訳サークル「たんぽぽ」

22. マイクロバスの貸し出し

- ・高齢者健康づくり推進事業使用（月・水・金曜日）
- ・自治会、福祉団体等に貸出を行う。

(1) マイクロバスの利用状況 (平成31年4月～令和2年3月)

使用団体	回数	使用団体	回数	使用団体	回数
民児連	1	役場	14	町内福祉団体	2
ネットワーク	33	小規模作業所	1	町内福祉施設	1
字・自治会	10	町身障福祉会	6	町内団体	16
老人クラブ	14	町介護者の会	1	小・中・高等学校	14
保育園・幼稚園	7	町母子会	1	学童	5

23. 福祉活動資金造成チャリティー芸能公演の開催

(1) 第32回社協福祉活動資金造成チャリティー芸能公演の開催 ⇒ (中止)

日 時 平成31年4月21日（日） 昼の部 午後2時（324人）
夜の部 午後6時（272人）

場 所 南風原町立中央公民館 ホール
チケット売上枚数 905枚
収 益 金 651,288円

(2) 第33回 チャリティー芸能公演実行委員会の開催

日 時 令和元年12月23日（月） 午後2時
場 所 ちむぐくる館 会議室3
内 容 第33回福祉活動資金造成チャリティー芸能公演の取り組みについて
出席者 町文化協会、他 計8人

臨時調整会議

日 時 令和2年3月2日（月） 午後6時～7時30分
場 所 ちむぐくる館 会議室3

内 容 新型コロナウイルス感染症の影響による第33回福祉活動資金造成チャリ
ティー芸能公演について（開催・中止の判断）
出席者 3人（実行委員長、郷土芸能部長、文化協会事務局長）

24. 共同募金運動の実施協力

目 的 子どもから高齢者まで障がいのある人もない人も誰もが住み慣れた地域で安心
した生活を送ることができる福祉コミュニティの構築のためボランティア団体
の支援及び社協事業、福祉施設等の支援をすることにより福祉コミュニティの
実現をめざす。

（1）共同募金会町委員会の開催

第1回

日 時 令和2年6月5日（木）
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出席者 委員9人（監事2人）
内 容 ① 平成31年度事業報告について
② 平成31年度決算報告について

第2回

日 時 令和元年9月19日（木）
場 所 ちむぐくる館 会議室3
出席者 委員10人（監事2人）
内 容 ①令和元年度共同募金実施計画について
②令和元年度資金収支予算について
③町共同募金委員会会長、副会長の選任について
④町共同募金委員会監事の選任について

（2）赤い羽根伝達式及び事業所募金の実施

目 的 共同募金運動が円滑に展開されるように、ミスかすりより代表奉仕協力者へ赤
い羽根の伝達式を行い、併せて激励してもらうことにより、奉仕者の意欲と運
動の機運を盛り上げる。

第1回

日 時 令和元年10月1日（火）午後1時
運動員 53人
内 容 ① ミセスかすりより赤い羽根の伝達
② 事業所募金実施要領説明
③ 事業所まわり

第2回

日 時 令和元年10月11日（金）午後1時
運動員 42人
内 容 ① 事業所募金実施要領説明 ② 事業所まわり

第3回

日 時 令和元年10月18日（金）午後2時
運動員 14人（職員のみ）
内 容 事業所まわり

（3）店頭募金活動の実施

第1回

日 時 令和元年10月6日（日）午後1時～3時30分
場 所 ・イオン南風原店（役員4人、南風原中12人） 40,282 円
・サンエーつかざんシティ店（のぞみの里8人、更生保護女性会4人） 58,338 円
・マックスバリュードイ橋店（はんど in はんど10人） 30,084 円

第2回

日 時 令和元年10月13日（日）午後1時～6時
場 所 ・イオン南風原店（開邦高校・中学校 15人）～3時30分
・サンエーつかざんシティ店（南星中22人）
・マックスバリュードイ橋店
（音訳サークルたんぽぽ8人、南風原高校3人、南星中2人）

（4）赤い羽根共同募金運動の目標と実績

種 別	目標額	実 績 額	達成率
戸別募金	2,000,000 円	1,897,600 円 (3,796 件)	94.9%
職域募金	870,000 円	948,524 円 (54 件)	109.0%
事業所募金	2,200,000 円	2,421,203 円 (533 件)	110.1%
学校募金	280,000 円	292,750 円 (6 校)	104.6%
店頭募金	299,000 円	371,994 円 (6 回)	124.4%
県共募取り扱い団体 及び職域募金配分	0	171,217 円 (6 件)	
その他	0	454,266 円 (15 件)	
合 計	5,649,000 円	6,557,554 円	116.1%



(5) 歳末たすけあい運動の実施（令和元年12月1日～31日）

目 的 新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、町民をはじめ民生委員児童委員、区長・自治会長の協力を得て、援助活動を推進する。

目標額 1,900,000 円 実績 1,616,186 円 達成率 85.1%

〔 実 績 〕

種 別	金 額	備 考
戸別募金	800,321 円	4,004 世帯
職域募金	648,581 円	36 件
イベント募金	106,053 円	チャリティークリスマス
その他	61,231 円	10 件
小 計	1,616,186 円	
前年度繰越金	413,102 円	
合 計	2,114,102 円	次年度繰越
配分額	1,701,000 円	413,102 円

〔配分内訳〕

配分状況		世帯数	人数	金 額
激 励 金 の 配 分 先	知的障害者世帯	2 件	4 人	18,000 円
	身体障害者世帯	2 件	6 人	20,000 円
	精神障害者世帯	3 件	6 人	27,000 円
	ひとり暮らし老人	6 件	6 人	48,000 円
	長期療養世帯	6 件	15 人	57,000 円
	困窮世帯	90 件	282 人	912,000 円
	母子世帯	57 件	189 人	588,000 円
	父子世帯	1 件	5 人	12,000 円
	年末お弁当の宅配 (ひとり暮らし老人)	18 件	18 人	19,000 円
	計	185 件	531 人	1,701,000 円

(6) 第12回 共同募金チャリティークリスマスコンサートの開催

目 的 新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、チャリティーコンサートをとおして援助活動を推進する。

日 時 令和元年12月21日(土) 午後2時

入場者数 約160人

場 所 南風原町立中央公民館 黄金ホール

チケット売上枚数 366枚

共 募 繰 入 れ 額 106,053円(歳末たすけあいへ)

100,000円(赤い羽根共同募金へ)



(7) 災害たすけあい募金の実施

1. 令和元年佐賀県豪雨災害義援金

取組期間 令和元年9月2日(月)～令和元年11月30日(土)

種 別	金 額
合 計	48,536 円

2. 令和元年台風15号千葉県災害義援金

取組期間 令和元年9月17日(火)～令和元年11月30日(土)

種 別	金 額
合 計	48,536 円

3. 令和元年台風19号災害義援金

取組期間 令和元年10月18日(金)～令和2年3月31日(火)

種 別	金 額
合 計	381,680 円

25. 新聞切り抜き (H31.4.1.～R2.3.31 (53ページ～75ページ))